

出展者募集

お申込み6/18まで

せとうちフェア

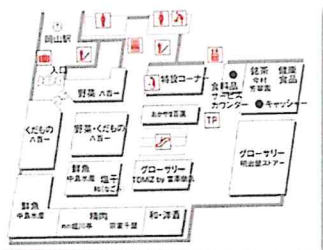
8/5-8/11

瀬戸内、赤磐、和気の商品の魅力を岡山県人に知ってもらおう。

at岡山高島屋B2特設会場

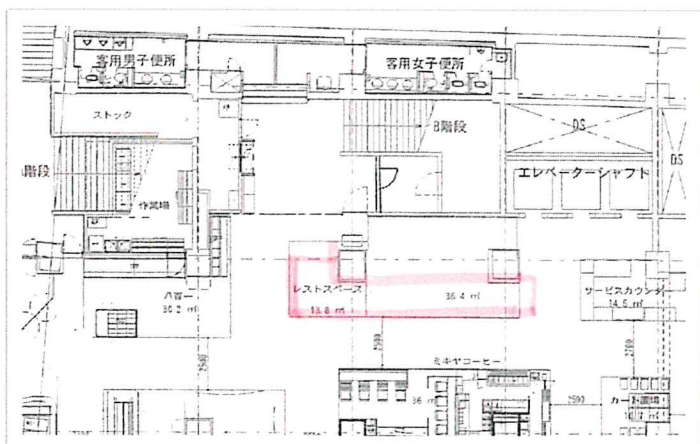
こんなイベントです。

- ①実績があるイベントです。
高梁市、笠岡市、真庭市がフェアを実施。実績が上がっています。
- ②売上の一助になることを目指しています。
こんなご時世だから販路としてご活用してください。
- ③販売スタッフの常駐は不要です。
店頭にはスタッフはいなくてもOKです。
- ④食品の一括表示等。
事前見本市を開催。規格や表示等の基準をバイヤーがアドバイス。
- ⑤いいもの。売れるものは全国デビューも。
- ⑥吉井川流域DMOが販売をサポートします。



会場●岡山高島屋B2「特設会場」
規模

セール台 9台
壁面 3スパン
レジ方式 集中レジ



出展要項

瀬戸内市、赤磐市、和気町の事業者さま

募集数●

18～24事業者 100～200アイテム

※特に上限は設けていません。

出展商品カテゴリー●

特に問いません。

食料品、非食料品、サービス等ご相談ください。

条件●

掛率 70% (予定)

規格等●

高島屋の基準に適合する必要があります。

百貨店で販売ができるよう、事前見本市でバイヤーがアドバイスします。

その他●

現段階では試食販売はできません。

冷凍、冷蔵ショーケースは準備可能です。

搬入・搬出●

後日出展者さまにご案内します。

参加必須・事前見本市●

6月25日 13:00- (15分前に受付)

瀬戸内市中央公民館 研修室

出展する商品、サービスをお持ちください。

販路拡大にメリット

岡山高島屋のバイヤーが規格や表示についてアドバイスします。今回販売できた商品は、厳しいといわれる百貨店の商品基準をクリアできることになります。今後、販路拡大する際に、大きな武器になります。

問合せ●

吉井川流域DMO

709-0802 赤磐市桜が丘西10丁目28-14

info@yoshiigawa.com

担当

080-4067-2735 尾田

090-2257-2996 今村

出展までの流れ

出展申し込み



事前見本市



搬入(予定)



展示販売会



搬出(予定)

6月18日(木)24:00まで

せとうちフェア(仮称)」事前見本市 出欠連絡票
をFAXまたはメールでお送りください。

6月25日(木)13:00-

- ・出展商品の規格・一括表示の確認とアドバイス
- ・新規取引口座の申込み

8月3日(月)

出展事業者さまに別途ご連絡いたします。

8月5日～8月11日

8月12日(水)

出展事業者さまに別途ご連絡いたします。

瀬戸内市商工会、赤磐商工会、和気商工会の皆様

2020 年 6 月

一般社団法人 吉井川流域 DMO 今村 信一

「せとうちフェア（仮称）」出展及び「事前見本市」参加のご案内

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、株式会社岡山高島屋様より、「せとうちフェア（仮称）」開催のオファーをいただきました。実施内容については調整中の内容もございますが、皆様自慢の商品や製品、サービスをぜひ岡山高島屋のファン、お客様に届けて頂きたいと思っております。ご出展にあたり、「事前見本市」へのご参加も必要になりますので、下記ご確認の上、ぜひご出展を検討くださいませ。

<開催概要>

- 催事名 : せとうちフェア（仮称）
※(株)岡山高島屋様が発行する B4 版案内チラシに掲載予定
- 会期 : 2020 年 8 月 5 日（水）～8 月 11 日（火）
※準備日：搬入設置は前日閉店後になります。
- 会場 : (株)岡山高島屋 地下 2 階 食料品特設会場
- 販売方法 : 集合レジを利用
※店頭要員なしで販売可能。ご希望の方は店頭に立つことも可能です。
- 口座 : 一般社団法人 吉井川流域 DMO と新規ご契約口座
- 希望商品 : 地区における産地品（工芸・食料品など）、観光案内（観光ブースの設置）
- 値入率 : 70%程度（ただし、一部商品は歩率変更になる場合がございます。）
- 商品引取 : 御社より高島屋へ商品搬入

<事前見本市のご案内>

出展をご希望される事業者様は、必ず下記の事前見本市へのご参加をお願い致します。

- 日時 : 2020 年 6 月 25 日（木）13:00～（15 分前に受付お済ませください。）
- 場所 : 瀬戸内市中央公民館 研修室（瀬戸内市邑久町尾張 465-1）
- 持参物 : 出展希望される商品

※会場都合上、人数把握が必要なため【6 月 18 日（木）PM 24:00 まで】に弊社へご連絡ください。

以上

一般社団法人 吉井川流域 DMO

〒709-0802 岡山県赤磐市桜が丘西 10 丁目 28-14

Email : info@yoshiigawa.com FAX : 086-956-2012

担当 : 尾田（080-4067-2735） または 今村（090-2257-2996）

一般社団法人吉井川流域 DMO 宛

FAX : 086-956-2012

E-Mail: info@yoshiigawa.com

<「せとうちフェア（仮称）」 事前見本市 参加申込書 >

御社名_____

ご芳名_____

お電話番号_____

メールアドレス_____

出展予定の商品概要

☐ 食品 ☐ 食品以外

※出欠表は令和2年6月18日 PM 24:00 までに上記 事務局まで FAX またはメールにて返信していただくようお願いいたします。

吉井川流域の未来と地域を創造する “Peach DMO プロジェクト”

瀬戸内市、赤磐市、和気町は、温暖で豊かな自然環境に恵まれており、古くから吉井川に沿って歴史・文化・経済が発展した地域です。このような本地域の特徴を踏まえ、個々の市町の従来型の観光施策だけでは対応が難しい「インバウンド向けの観光PR」、「広域連携」“Peach DMOプロジェクト”は、3市町が連携し、市町毎の観光資源を強化し、相互に補完し合うことで、「観光」をキーワードとした、地域また、その目的に向かって、本地域内での新規事業の創設や既存事業の継業を応援し、地域内の雇用と居住人口の増加を図り、将来的

反面、国内外に向けて大きな集客を呼び込むだけの強力な観光資源は、決して潤沢とは言えません。

事業」を担うことを目的に、この“Peach DMOプロジェクト”が誕生しました。

内の交流人口、滞在時間を伸ばすことなどにより、本エリアのファンを増やし、観光を基軸に地域を活性化させることを目指します。に吉井川流域を、どこよりもイキイキとした魅力ある地域に育てていきたいと考えています。

Peach DMOプロジェクト(瀬戸内市／赤磐市／和気町)

発見!

3つの地域がひとつになることで、“今までにない大きな力”で、地域の魅力を“発見”“創生”し、その魅力を国内外に広く“発信”“拡散”します。

拡散!

吉井川流域の各種地域資源
歴史・文化／食／自然／人材／等

吉井川流域おこしグループ

●地域おこし協力隊

●地域事業者
●地域住民
●地域NPO など

●体験メニューの開発



エリアの観光施設、伝統文化、農村や漁村の暮らしの体験など体験メニューの開発・企画

●特産品の開発



エリアで活躍する生産者の産品や製造業者のノウハウを結びつけた特産品の開発

創生!

事業活動
サポート

企画提案
情報共有

共事
同業
事業
提案

資源
共有

課題
解決

行政(瀬戸内市・赤磐市・和気町)

一般社団法人吉井川流域DMO

発信!

理事会

●代表理事
●理事

●監事

選任

執行部

●最高経営責任者
(C.E.O)

専門員(執行責任者)
事務担当者

プロモーション
の推進

成長するインバウンドを中心に、国内外へエリアの魅力を発信するプロモーションの実施

吉井川流域DMO有識者会議

観光協会
商工会
観光事業者等

個人旅行者(国内外)

旅行代理店

SNS等を通じ、さらに世界へ拡散!

地域活性化

3つのまちが1つになり、今までにない大きな取り組みへ。



瀬戸内市 | setouchi city

瀬戸内市は、岡山県南東部に位置し、瀬戸内海国立公園内の多島美景観、竹久夢二の生家、備前おさふね刀剣の里など豊かな自然環境、歴史・文化資源を有しています。また、温暖な瀬戸内海式気候を活用した農業や牡蠣養殖などの水産業も盛んな地域です。



赤磐市 | akaiwa city

赤磐市は、山々に囲まれた街道沿いに街が発達、栄えてきたエリアです。「両宮山古墳」を代表とする多くの古墳や出土品があることから、古来より栄えてきた地域とされています。豊かな自然に恵まれ、中でも果樹栽培が盛んで、特産品の白桃・ビオーネ・マスクットなどまさしく「くだもの王国 岡山」ならではのまちです。



和気町 | wake town

和気町は吉備高原から連なる、標高200m~400mの山々に囲まれた自然豊かな町です。南北に走る「吉井川」と町内を東西に流れる「金剛川」が合流する盆地が町の中心として栄えています。観光では、全国から著名な藤を集めて作られ、その数約100種類と、種類の多さでは日本一を誇る美しい「藤公園」が有名です。

地域を再生し、活性化させるDMO、3つの施策。

DMOとは、Destination Marketing/Management Organizationの略称であり、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役となる組織である。DMOの役割は次の3つが挙げられます。

1

DMOを中心として観光地域づくりを行うことについての多様な関係者の合意形成

2

各種データ等の継続的な収集・分析、データによる明確なコンセプトに基づいた戦略(ブランディング)の策定、KPIの設定、PDCAサイクルの確立

3

関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

DMCとは... DMCとは、Destination Marketing/Management Companyという言葉も同じ文脈で使われますが、DMCは、企業体として観光地経営を行う組織のことを表します。